



2018. 10. 25

## 「地銀向けライフ・デザイン・システム」および「保険申込電子化システム」の導入

静岡銀行（頭取 柴田 久）では、第13次中期経営計画「TSUNAGU ～つなぐ」の基本戦略「チャネル・IT基盤を活用したセールス業務の変革」の一環として、ほけんの窓口グループ株式会社（代表取締役会長兼社長 窪田泰彦）が提供する「地銀向けライフ・デザイン・システム（以下「地銀向けLDS」）」を全営業店に導入することとしました。あわせて、お客さまの申し込み手続きのペーパーレス化を目的に「保険申込電子化システム」の導入を開始しますので、その概要をご案内します。

なお、「地銀向けLDS」の導入は、ほけんの窓口グループとの提携金融機関では初めてとなります。

### 1. 導入日 11月9日（金）

※まずは、一部店舗（6店舗）および「ほけんの窓口@しずぎん」で導入し、2019年4月下旬をめどに全営業店への導入を開始します。

### 2. 導入の背景・目的

○静岡銀行とほけんの窓口グループでは、2016年6月に業務提携を締結し、お客さまのライフプランに合わせた金融サービスをワンストップで提案する仕組みづくりを通じて、金融サービスの品質向上に取り組んできました。

○今回、「地銀向けLDS」および「保険申込電子化システム」を導入することで、お客さま本位の業務運営を実現するとともに、ライフプランニングを起点とした相談営業体制の強化を図ります。

### 3. 「地銀向けLDS」について

○「地銀向けLDS」は、静岡銀行の顧客管理システムと連携することで、お客さまにより適した商品を提案するなど、金融サービスの品質を一層高め、顧客満足度の高い取引の実現をめざします。

○具体的には、営業担当がお客さまと面談しながら家族構成や収支の状況、商品に対する意向などを端末に入力し、教育資金や住宅資金、医療保険など将来の資金計画や生活設計のシミュレーションを行います。これにより、お客さまはライフステージに応じた人生設計をご検討いただけます。

### 4. 「保険申込電子化システム」について

○お客さまに申込内容の記入から署名まで、すべてをタブレット端末で行っていただくことで、書類の記入や捺印の負担を軽減できます。

○また、お客さまの申込情報を、各保険会社と電子データで連携ができるため、記入内容のシステムチェックが即座に可能となり、不備対応の時間が削減されるなど、契約成立までの時間の短縮につながります。

○なお、本電子化は、一部の保険会社から導入を開始し、順次拡大する予定です。